



平成 23 年 6 月 15 日  
電気自動車普及協議会  
代表幹事 田嶋 伸博

自治体ご関係者  
EV 関連事業ご関係者  
報道機関各位

## 長崎 EV&ITS プロジェクト視察記のご紹介

電気自動車普及協議会では、先日、長崎県の五島列島で行われている、"長崎 EV&ITS (エビッツ)"の実証実験を視察して参りました。

また、同プロジェクトの推進役を担っていらっしゃる、長崎県 産業労働部 鈴木高宏政策監には、今年度よりスタートしております、当協議会の地域コンソーシアム部会の部会長をお引き受け頂いています。こちらの活動のご紹介とも併せ、下記に視察記録をご紹介します。

敬具

### 記

- 視察実施日：2011 年 6 月 4 日(土)～5 日(日)
- ご案内者：長崎県 産業労働部 政策監 鈴木 高宏氏
- 参加者：電気自動車普及協議会 代表幹事 田嶋 伸博氏  
同 アドバイザー 草加 浩平氏  
同 事務局 田中 郁子

\* 草加アドバイザーの、東京大学研究室の 2007 年度研究生で、現在愛媛県で EV コンバージョン事業に取り組まれている菊野 弘久様もご同行くださいました。

#### **お問い合わせ先:**

電気自動車普及協議会 (Association for the Promotion of Electric Vehicles: APEV)

事務局 次長 田中 郁子

〒160-0023 新宿区西新宿6-10-1 日土地西新宿ビル8F

電話: 03-5325-3365 FAX: 03-5325-3366 E-mail: [info@apev.jp](mailto:info@apev.jp) Website: [www.apev.jp](http://www.apev.jp)

## 1. "長崎 EV&ITS(エビッツ)"プロジェクトの概要



(写真 1) 6月4日  
新上五島町 鯛ノ浦港到着



(写真 2) EV ナビ設定し、  
いざ出発



(写真 3) 草加アドバイザー  
EV 急速充電を実施中

長崎県の五島列島では、2010年4月より、県・産業労働部 鈴木高宏政策監の強力なリーダーシップのもと"長崎 EV&ITS(エビッツ)"の実証実験を実施中です。

"長崎 EV&ITS プロジェクト"は一言でいうと、「EV を活用した、未来型ドライブシステムの実験」というものです。

まず、人口約6万人の島にEVを主にレンタカー用として約100台導入。  
離島における人口減少問題の解決のための、産業・雇用創出を目的としてEVを活用した観光産業の活性化を軸に始まりました。

「初めて五島を訪れる方、かつ初めてEVに乗る方」に、実際にEV走行してもらい、その結果をフィードバックしてもらうことで、社会インフラを含めたこの未来型ドライブシステムの効果と課題を検証する、という極めて興味深い実験です。

一地域でEVを100台も走らせているのは全国一(昨年一年間での平均走行距離)。  
私達も実際に2日間、レンタカーを借りて、観光地や市町村役場などに設置された急速充電装置で充電しながら走行しました。

### <田嶋代表幹事コメント>

EVは振動もなく静かで、低速トルクも十分にありました。  
一般車と共に走行しましたが、とても快適でした。

急速充電器もあちこちのポイントにありましたので、昼食休憩中に15分で充電することなども出来、航続距離にも問題ないと思います。  
ただ、少々ナビには不安があったかも...

しかし、五島の方々のEVに対する考えと  
エコアイランドに対する想いは大変素晴らしいと感じました。

## 2. 五島列島の観光資源



(写真 4) 世界遺産候補  
青砂ヶ浦天主堂



(写真 5) 名物・五島うどんと  
クジラベーコンの定食

さて、旅の楽しみとして、どんなものが挙げられるでしょうか。

地元の旬の食材、景色、文化を楽しむ…、五島にはこのすべてが備わっていました。

この長崎 EV&ITS プロジェクトの舞台の五島列島には、日本へのキリスト教伝来からのキリシタンの歴史を象徴する教会群とキリスト教関連遺産があります。

そして、食材としては、五島うどんや、地元の海でとれる新鮮な魚介類、クジラ料理などを楽しむことができます。

また、美しい海や岸壁、坂本龍馬ゆかりの場所にたつ石碑など沢山の絶景ポイントがありました。

EV でこれらを回るときには、ナビで「おすすめの観光ルート」「美味しい店ガイド」「絶景ポイント」などを設定し、近くを走行しているときに知らせてもらうことができます。

そして、もっとも印象的だったのは、地元の方々との直接のふれあいでした。

私たちが立ち寄った「矢堅目の塩」を製造する工房では、たまたまお店のご主人と話し込んでいたら、その方が長崎県上五島町議会の議長で、ご自身も乗っている EV の話を色々教えてくださいました。



(写真 6) 「祈りの龍馬像」の建つ  
江ノ浜郷「龍馬ゆかりの広場」



(写真 7) 上五島町議会 議長  
川口氏と話す、鈴木政策監



(写真 8) 高浜海水浴場を見下ろす  
魚藍観音展望所

これらの楽しみが、下記の田嶋氏のコメントにも表れています。

#### <田嶋代表幹事コメント>

五島列島の方々のEVに対する考えとエコアイランドに対する思い入れは、大変素晴らしかったです。島民挙げてEVの普及を応援していると感じました。

また観光客を誘致するための清掃なども島の隅々まで行き届いていて、とても気持ち良かったです。

長崎県新上五島町議会の川口議長からも塩づくりの現場を見せて頂いたり、多くの素晴らしい体験をすることができました。

ぜひ皆様にも長崎県五島列島へ行って実際に体験して頂ければと思います。  
おいしい食事に美しい自然、EVの運転を満喫しながらの楽しみがいっぱいです。  
ご家族でお出かけになるのもおすすめです。

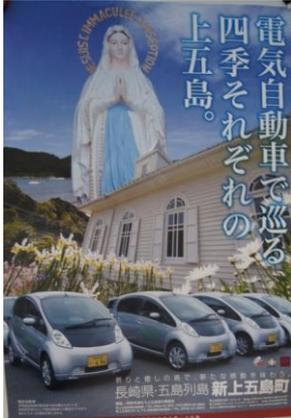
### 3. 地域コンソーシアム部会での取り組み予告

このようにEVと五島の魅力を満喫した私たちでしたが、今回の体験で見えてきたことは、「長崎EV&ITSプロジェクト」がすべての面においてハッピーに進んでいるか、という決してそうではない、ということです。

このような、全国的にみても(おそらく世界的にみても)画期的なプロジェクトを進められていることには、ただただ感嘆するばかりですが、一方でこれに取り組む地元の皆さん、行政の側の方々の努力も並大抵なものではありません。

たとえば、このEVレンタカー事業に取り組まれている地元の事業者の皆さんの中にも、顧客獲得に成功されているところもあれば、まだまだご苦労されているところも…。

そうした活動を、地元の方々の創意工夫を引き出しながら、自分たちの課題として解決に向かわせるために、一緒に努力されている — この様に、行政側のコンサルティングやコーディネート力を発揮しながら、日々奮闘し、進化しているプロジェクトの姿を体感できたことも大きな収穫でした。



(写真 9) 上五島市内で掲示されていた  
長崎 EV&ITS の PR ポスター



(写真 10) 急速充電器について説明する  
鈴木政策監



(写真 11) 上五島市に 6 月より導入された  
EV タクシーと記念撮影  
田嶋代表幹事、草加アドバイザー

この、長崎 EV&ITS プロジェクトの強力な推進役でいらっしゃる、長崎県産業労働部 政策監 鈴木高宏氏には、今年度スタートの当・電気自動車普及協議会の地域コンソーシアム部会の部長をお引き受け頂くことになりました。

★ 地域コンソーシアム部会では、

**第 1 回会合を 2011 年 7 月 15 日(金) 16:00～**

**大阪(梅田)で開催予定**

\* 詳細は決定し次第改めてお知らせいたします。

この部会では、年 4 回程度、全国各地で部会を開催し、EV・PHV タウン構想等への取り組み先進例の視察及び担当者同士による情報交換や勉強会の開催、課題解決のための議論を行っていきます。

第 2 回目(今夏)にはこの長崎・五島視察も計画しています。

ぜひ皆様もご参加ください

<鈴木高宏・地域コンソーシアム部会長コメント>

地域コンソーシアム部会部会長を引き受けることになりました、鈴木です。  
こちらの部会は、単なる事例紹介を順繰りに回す、などというものでなく、

**「そもそも地域コンソーシアムとは何のために作るのか」**

というギモンから、各地の「エッジ」の立った取り組みに注目し、またその成功面だけでなく、必ずしも上手くいかない部分も含めて現実的なところをしっかりと見て、他の地域でも役立ててもらおう、というものとしたと思います。

長崎・五島が「ある意味で」進んでいる分、その難しさも皆さんに広く知ってもらうことで、この動きをより大きく広げられればと思っています。  
そうした思いを共有頂ける他の地域の方にも、どんどんご紹介を行って頂きたいと思えます。

第1回は7月に大阪で行う予定です(詳細は決定し次第改めてご連絡しますので、今しばらくお待ちください)。その際には、長崎の例の紹介を少しさせて頂き、第2回には実際に五島の現地を見て頂こうと思います。

また第2回の時には、その次の第3回に見学する地域の取り組みを紹介頂き、そうやって各回全国各地を行脚しながら周れたらと思います。

皆様のご参加をお待ちしております。